

第1回 ジュニアヨットクラブジャンボリー2013実施報告書

2013年9月16日

実行委員長 熊川 博

1. 概要

2013年4月1日に新たな新法人として旅立ちをした一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下JJYUと云う)は、ジュニアセーラーを育てている全国のジュニアクラブの普及活動の一環として、初めて「ジュニアヨットクラブジャンボリー2013」を企画しました。

8月2日(金)～4日(日)に静岡県浜名湖の畔にある静岡県立三ヶ日青年の家での2泊3日の合同合宿、合同練習会です。

今回は以下の3項目を目標としました。

- ①水辺スポーツに親しみ・楽しむ
- ②若手コーチ指導による競技力向上を図る
- ③時間をまもり、皆で準備と後片づけを行ない、挨拶をきちんと行う

2. 参加者

選手51名、指導者・保護者20名、役員・コーチ13名、11クラブからの参加となりました。又、B&G財団から2名の指導者が参加して頂きました。クラブ全員参加の合宿として参加したクラブは3クラブでした。

3. 協力

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団様より講師やコーチの派遣協力や運営艇の提供、レース機材の提供を頂き、NPO法人静岡県セーリング連盟ジュニアヨットクラブ様より運営艇の提供及び機材の提供、一般社団法人湘南海洋教育スポーツ振興協会様よりチャーター艇の協力、大塚製薬株式会社様よりスポーツドリンクの提供、ビックスポーツジャパン様よりチャーター艇や機材の協力、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団様より講師の派遣や資材の提供等の後援、協力を頂きました。紙面を借りてお礼申し上げます。

4. 実施内容

【8月2日(金)】

全国からトラックやトレーラーでヨットやレスキュー艇を搬入し、集合しました。皆で協力して会場の準備やチャーター艇の準備を行い、大会受付を終了後11時より開校式を行いました。

「三ヶ日青年の家」は研修センターであり、従来の宿舎とは異なる事です。開校式では「三ヶ日青年の家」のスタッフがこの研修センターの利用方法を説明し、同時期に合宿している他団体の紹介を行いました。



館内はスリッパを利用し、トイレのスリッパは使ったら綺麗に並べる事。
部屋に入る時もスリッパをきちんと並べて入る事。
入浴後も風呂場の椅子や桶をきれいに整頓して出る事。
当たり前のことをきちんと行う事を体験しました。



昼食後のブリーフィングでは、各クラスの編成とヤングコーチの紹介、練習方法の説明が行われました。

レーザー4. 7クラス、オープンビッククラス、OP級上級者クラス、OP級初級者クラスに別れて練習開始です。

南の風5m~7mと最高のコンディションでした。入浴後食堂で懇親会を行いました。栄養士から食育の説明を受けてから懇親会がスタートしました。練習でお友達になり、お腹もすいていたので大賑わいでした。



そしてジャンボリーの夜のメインイベント「キャンプファイヤー」です。中学生の選手がキャンプファイヤーの準備を行い、火の神は「横浜市民ヨットハーバージュニアの新保君」火の女神は「千葉ヨットビルダースクラブジュニアの「菅沼さん」が燃え盛るトーチを持って山から下りて来て点火しました。火を囲みながら各クラブの自己紹介と個人の感想を発表しあいました。今年の目標を話す人、1学期の学校の成績が悪かったことを話す人、友達を作って帰りたいと話す人、火の力を借りてマイクに向かって元気に話しました。とても素敵な時間でした。

【8月3日(土)】

今日も晴天。7時の「朝の集い」では他の団体も一緒に全員集合し、国旗掲揚、参加の各団体紹介を行い、全員で体操を行いました。



7:30より朝食でしたがここで問題発生でした。

各テーブルごとに、汚したら必ず各自雑巾で拭ききれいにする。床も汚したら床掃除をするのがルールなのですがJJYUの各チームは守れませんでした。参加者に強く説明をしなかった主催者JJYU役員側にも問題がありました。来年以降は十分注意しましょう。

朝のブリーフィングではJJYU熊川理事から簡単な講義がありました。一回目のキーワードは「水辺のスポーツ」でした。

その後、ヤマハ発動機スポーツ振興財団様手配のロンドンオリンピック男子470クラス出場の原田龍之介コーチの挨拶がありました。



午前中は予報通り、無風状態でした。ハーバー内で全員参加のSUP教室、カヤック教室、オープンビック教室です。4艇のSUP、2艇のカヤック、7艇のオープンビックで51名の選手やヤングコーチ6名と一緒に遊びました。SUP競争をしたり、ロンドンオリンピック470級出場の原田龍之介コーチとオープンビックで競争したり、大騒ぎです。ハーバーは大きな笑い声とはしゃぐ声が乱れて飛び交い、ついにはオープンビックに何人乗艇出来るのかチャレンジする子供達や4人乗艇SUP競争とかヤングコーチを落とすゲームとか防波堤からの飛び込み大会とかそれぞれが勝手に遊びを見つけて大興奮でした。



昼食は外のテラスでお弁当を頂きました。準備をするのは中学生の先輩たちです。

午後は予定通り海上に作ったスタートラインから沖合の島めぐりレースを実施、レーザー4.7クラス、OP級クラス、オープンビッククラスの同時スタートとしました。

夕食の時に島めぐりレースの表彰式を行い、ビックスポーツジャパン様提供のプレゼントを頂きました。又、B&G財団様から提供を受けたポロシャツを選手からヤングコーチに感謝の気持ちを伝えてプレゼントする儀式も行われました。



2F会議室で20:00よりヤマハ発動機スポーツ振興財団様手配の柳敏晴教授による「シーマンシップ」の講義を聞きました。

又、「三ヶ日青年の家」の職員によるリーダーシップ研修を行いました。各グループに別れて先生の指示に従いながらテーブルの上に置いた大きな紙を囲んでグループごとに話し合いながら答えを見つける作業です。初めての経験ですが段々と子供達が話し合うようになる姿が見られました。この子供達の中に将来、日本のリーダーになる人がいるのかもしれない。

【8月4日(日)】

小雨交じりの曇りでした。7:00に体育館で朝の集いを行い、軽い運動と体操を行いました。

朝食後、ヨットに乗れる姿でミーティングルームに集合し朝のブリーフィングをしました。

JJYUの熊川理事からは二つ目のキーワードとして「スポンサーシップ」の講義、原田龍之介コーチからは「セブンイレブンのマーク」の講義を受けました。

その後、各グループに別れてヤングコーチのブリーフィングを受けて出艇しました。



午前中はやはり無風でしたが小雨から晴天に変わりました。子供達は昨日と同じようにハーバー内で水辺スポーツ体験です。保護者・コーチも子供達の笑顔と笑い声を聞きながら楽しい光景をみて幸せな時間を過ごしました。

早めの昼食をとり、午後からはレース練習を2回行いました。

皆で協力しながら積み込み作業を行い、その後閉会式を行いました。

JJYU中川常務理事とB&G財団の岡田次長のスピーチで全てのプログラムを終了致しました。



5. 終わりに

各ジュニアクラブと一緒に合宿をしようという初めての企画でした。関係団体の協力を頂いて実現出来て、無事終了出来ました。

「子供達を育てる」との観点から来年も実施する予定です。選手・保護者・コーチと一緒に全員参加型の環境でジュニアヨットクラブジャンボリーを続けて行きたいと思います。



以上